



渋川市のコンビニには



があります

AED（自動体外式除細動器）は、心停止を起こした人の心臓に電気ショックを与えて救命措置をする機器です。渋川市では、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマートと協力し、市内32店舗（令和8年1月31日時点）にAEDを設置しています。

「命をつなぐ」救命措置

意識不明となった人を救助するときは、最初に電話「119」で救急車を呼びましょう。そして、救急車が到着するまで、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を続けます。

そのとき、AEDによる救命措置ができれば、さらに命が助かることにつながります。

①



②



③



「AEDを使いたい!!」で、借りられます

もし近くにコンビニがあったら、AEDを借りましょう。

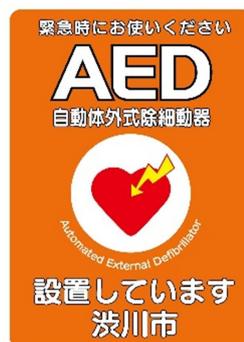
セブン-イレブン、ファミリーマートでは、

店員さんに「AEDを使いたい」と伝え、受け取ります。

ローソンでは、店員さんに一声かけて、

店内にあるAEDボックスから持ち出してください。

また、渋川市内の公共施設、病院、店舗等およそ250か所以上にAEDが設置されていますので、ぜひご利用ください。



使用するのは「あなた」です

コンビニの店員さんは、業務上、店舗からはなれることができません。救助活動するのは、「あなた」です。AEDは、音声で操作の指示がでるので、初めての人でも安心して使用することができます。操作方法を知りたい方は、消防署や市役所で講習会が定期的に開催されています。ぜひ積極的なご参加をお願いします。

渋川市からのお知らせ

お問合せ先
渋川市健康増進課 管理予防係
電話 0279-25-1321（直通）